

2021年7月1日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ウ ト ソ ー シ ン グ 代表者名 代表取締役会長兼社長 土井 春彦 (コード番号:2427 東証第一部) 取 締 役 副 社 長

問合せ先 経営管理本部管掌 鈴木 一彦

電 話 0 3-3 2 8 6-4 8 8 8 (代表)

米国 Integrity Networks, Inc. の子会社化に関するお知らせ

当社は、連結子会社であり国内サービス系アウトソーシング事業セグメントに属するアメリカンエンジニアコーポレイション(米国デラウエア州、代表取締役社長:ケネス・マーク・エクスタースティン、以下「AE C」)が、Integrity Networks, Inc. (米国ワシントン州、CEO: Spencer Woods、以下「Integrity Networks」)の発行済全株式を本日 2021 年7月1日に取得し、子会社化いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループでは、かねてより業績平準化による成長基盤の強靭化を掲げ、ボラティリティの高い製造系アウトソーシング事業とサイクルが異なる分野や、景気変動の影響を受けにくい政府事業等の公共系アウトソーシング分野への業容拡大を推進してまいりました。未曾有のコロナ禍においても、事業及び地域ポートフォリオ分散の取組が奏功しております。

AECは、日本全国の米軍施設を中心に、空調・電気工事サービスのみならず建設物や設備の改修・保全サービス等を幅広く提供しております。当社グループインにより、米軍工事入札の要であるパフォーマンスボンド(履行補償保険)の枠を拡張し、信用力や実績などの優位性をいかして大口案件の受注につなげるなど、順調な事業拡大を進めてまいりました。

Integrity Networks は、IT や弱電設備のシステム構築などを手掛けており、米国内の民間企業や公共企業向けにとどまらず、米国政府機関(米海軍や米陸軍等)への豊富なサービス提供実績を有しております。防犯システムやネットワークセキュリティ、入退管理、監視など、セキュリティサービスに関する深い知見を保持しております。

本件を通して当社グループは、中期経営計画にて成長戦略の重点施策である公共系アウトソーシング事業拡大に資するシナジーが期待できます。グループインにより、Integrity Networks では、米国本土に加えて、環太平洋地区やグローバルレベルのプロジェクトへの入札参加が可能になり、更なる業容拡大を目指してまいります。併せて、米国本土において米軍から高い信頼を得ている Integrity Networks のノウハウにより、AECでは、弱電設備事業の優位性が一層磨かれるものと考えております。さらに、環太平洋地区の拡大、ひいては、はるかに市場の大きい米国本土での本格展開も視野に入れ、米軍施設向け事業の成長を加速することにより、当社グループの事業安定化と業容拡大の両立を図ってまいります。

2. 株式を取得する子会社(AEC)の概要

(1)	名	称	アメリカンエンジニアコーポレイション
(2)	所 在	地	229 South State Street, Dover, Delaware, USA
(3)	代表者の役職	・氏名	代表取締役社長 ケネス・マーク・エクスタースティン
(4)	事 業 内	容	国内サービス系アウトソーシング事業(公共関係)
(5)	資 本	金	200 千米ドル
(6)	設 立 年	- 月	1964年4月

3. 異動する孫会社(Integrity Networks)の概要

(1)	名称	Integrity Networks, Inc.
(2)	所 在 地	2220 Lind Avenue SW, Suite 106, Renton, Washington, USA
(3)	代表者の役職・氏名	CEO Spencer Woods
(4)	事 業 内 容	電気通信工事事業
(5)	資 本 金	287 千米ドル
(6)	設 立 年 月	2005年6月

4. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0株(議決権の数:0個、議決権所有割合:0%)		
(2)	取 得 株 式 数	1, 494株		
(3)	異動後の所有株式数	1,494株(議決権の数:1,494個、議決権所有割合:100%)		

5. 今後の見通し

本件株式取得により、Integrity Networks は 2021 年 12 月期第3四半期から当社の連結子会社となりま す。なお、本件による2021年12月期連結業績への影響は軽微であります。

<見通しに関する注意事項>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的 であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。 実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2021年2月15日公表分)及び前期連結実績

(参考)当期連結業績予想(2021年2月15日公表分)及び前期連結実績 (単位:百万円)									
	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に				
	グビエルス金				帰属する当期利益				
当期業績予想	F99, 000	0F 100	01 400	14 000	10.000				
(2021年12月期)	528, 000	25, 100	21, 400	14, 200	12, 800				
前期実績	200 711	14, 337	9, 143	4, 088	3, 324				
(2020年12月期)	366, 711								